

社会科学学習指導案（第3学年）

授業者 西尾達也

- 1 日時 平成26年7月3日（木） 5限
- 2 学年 第3学年 男子2名 女子1名
- 3 単元名 現代社会をとらえる見方や考え方
- 4 教材名 対立と合意②

5 指導に当たって

本単元は現行の中学校学習指導要領社会科の内容、「イ 現代社会をとらえる見方や考え方」をおこなう。

私たち人間は社会的存在であり、社会生活の中では様々な立場の人々が利益を得るような物事の決定の仕方、きまりが必要である。また、そのような社会で生きる私たちは、「対立と合意」「効率と公正」といった視点から多面的に社会を見る力、考える力が必要である。

本教材では、対立が起きた場合、それを回避して合意を形成していく過程において、各意見の背景にある立場を理解・尊重しながら、多面的な視点から課題解決をしていかなければならないということを学ばせたい。子どもは、地域社会や学校などの社会集団の中で多様な価値観と出会い、社会の多面性を理解する。しかし、本校は小規模校であり、子どもたち同士で多様な意見に出会うことやそれらに対立させて課題を解決するという経験が少ない。

そこで、本教材では自治会での溝掃除に関する対立を解決する中で、資料と共有ワークシートを用いた話し合い活動の中で様々な立場からの意見があることを認識し、それぞれの意見について、その背景となる立場から理解しようとする態度を身に付けさせたい。

6 研究主題との関わり

[研究主題]

「全員がわかる・できる授業」
～ユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業づくり～

上記の研究主題は、教育活動の中で本校の学校教育目標「豊かな心と確かな学力をもち、共にたくましく生きる児童・生徒の育成」を実現するため、1人1人を大切にしながら日々の授業を楽しくわかるものにしていく必要があるとして設定した。そして、「全員がわかる・できる授業」を実現するため、授業のユニバーサルデザインの3つの視点[シンプル（焦点化）・ビジュアル（視覚化）・シェア（共有化）]を散りばめた授業づくりを研究している。

そこで、本時の授業では次のような工夫を行った。

(S)焦点化（シンプル）

- ・ 本時の目標を、自治会での溝掃除に関する対立の解決というわかりやすい課題に精選し、他者理解・多面的な考察の態度を身につけさせる。
- ・ 本時のめあてを授業冒頭に明確に提示する。

(V)視覚化（ビジュアル）

- ・ ワークシートを用い、小課題ごとに、目標に向かって活動させる。
- ・ A 地区の風景や登場人物 4 人の様子を黒板に貼る。
- ・ パワーポイントを活用し、本時の課題について興味関心を持たせる。
- ・ 活動のサンプルを示す。
- ・ 付箋と共有ワークシートを用い、多面的に考察することの必要性・難しさを理解させる。
- ・ 各立場についてのイラストを見せ、各立場の思いを理解させる。

(H)共有化（シェア）

- ・ 異なる意見の資料を分担して読ませ、読み取った内容を説明させる。
- ・ 共有ワークシートを用いて、きれいな溝をみんなで維持するための新たなルールを、話し合い活動の中で考えさせ、異なる考え方や価値観を共有させる。

6 単元の目標

- ・ 社会集団における物事の決まり方やルールを守ることの意義について理解し、「対立と合意」、「効率と公正」の視点から多面的に考察し、その過程や結果を説明することができる。

7 単元の評価基準


関心・意欲・態度	思考・判断・表現	資料活用の技能	知識・理解
社会集団における物事の決まり方やルールを守ることの意味に対する関心を高め、実生活に結びつけて意欲的に追究することができる。	社会集団の中の様々な問題の解決策を、「対立」と「合意」、「効率」と「公正」の視点から多面的に考察し、その過程や結果を説明することができる。	様々な立場に関する情報を資料や図表から読み取ることができる。 読み取った情報や自分の意見を、図表にまとめることができる。	ルールの意味や、合意の妥当性の基準を理解するとともに、社会の中では合意に至るための様々な努力がなされているということを理解できる。

8 指導計画

	学習内容	授業目標
1	社会における私たちと きまりの意義	自分たちは社会的存在であり、ともに生きていくためのきまりを、私たち自身が作っていかなければならないということを説明することができる。
2	契約の意義と個人の責任	私たちが契約を守らなければいけないのは、契約とは互いの権利を保証するものであり、そのためには義務を果たす責任を負うからであるということを説明することができる。
3	「対立と合意」①	対立が起こるのは、個人によって意見や利害が異なるからであり、多様な意見を活かす「合意する方法」を選ばなければならないということを説明することができる。
4	「効率と公正」	合意形成を行う際には、「手続き」「結果」の段階で「効率」「公正」の両方が満たされたものでなければならないということを説明することができる。
5 本時	「対立と合意」②	合意形成を行う際には、様々な立場について理解・尊重し、多面的な視点から取り組まなければならないということを説明することができる。

9 本時の目標

合意形成を行う際には、様々な立場について理解・尊重し、多面的な視点から取り組まなければならないということを説明することができる。


【課題の焦点化】

自治会での溝掃除に関する対立を解決する際、様々な意見をそれぞれの立場になって考え、尊重し、合意形成を行わなければならないということを説明することができる。

10 本時の展開

段階	学習活動	・主な支援や留意点 ◇評価 (○) UD の視点	準備物
学習問題の 発見 (8分)	<p>・A地区の風景と溝掃除に関するルールを見て、溝がキレイに維持されているかどうか考える。</p> <p>・どうして汚くなってしまっているのかを、4人の登場人物を見て考える。</p>	<p>・ルールが住民たちにとって効率的ではないということに気付かせる。</p> <p>(V) A地区の風景、登場人物4人の様子を黒板に貼る。</p> <p>(V) 溝が汚れている様子をパワーポイントを用い、クイズ形式で考えさせる。</p> <p>(H) なぜ溝が汚れているのか、という予想を発表させ、各生徒の予想を共有する</p>	<p>ワークシート</p> <p>貼り物</p> <p>テレビ</p> <p>パソコン</p>
主発問	<p>この溝をみんなでキレイに維持するためには、どのようにルールを変えればよいだろう？ (S)</p>		
情報収集 仮説設定 (10分)	<p>・全員で4つの資料を分担して読み、各立場の思いを読み取って、付箋に書き出す。</p>	<p>・読み取りが少し遅い生徒には机間巡視の際に資料の写真についての補助発問を投げかける。</p> <p>Ex)「土日仕事があるってことは、掃除の日が決まっている方がいいのかな？」</p> <p>(V) サンプルとして、Dさんの思いは事前に授業者が書き出しておく。</p>	<p>資料</p> <p>付箋</p>
仮説検証 (17分)	<p>③共有ワークシートを用い、新たなルールを根拠とともに考える。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.各立場の思いを貼り出す。 2.新しいルールを考え記入する。 3.1の付箋を[根拠]に貼り替える。 	<p>・机間巡視の際、少しでも各立場の思いの欄の付箋を少なくするよう声かけを行う。</p> <p>Ex)「これだとAさんはまた参加出来なくなるよね。」</p> <p>(H) 異なる意見の資料を分担して読ませ、読み取った内容を説明させる。</p> <p>(H) 共有ワークシートを用いた話し合い活動の中で、生徒間同士の異なる考え方や価値観を共有させる。</p> <p>(V) 旧ルールをテレビに映し出しておく。</p> <p>(V) 付箋を移動させることで、各立場への配慮を目で見えて理解させる。</p> <p>◇新たなルールについて、各立場の意見に着目して、工夫して考察し、適切にワークシートに表している。</p> <p style="text-align: right;">(思考・判断・表現)</p>	<p>共有ワークシート</p>
まとめ・応用 (8分)	<p>・授業で学んだこと、気づいたことを考え、感想用紙に記入する。</p>	<p>・個別的な知識だけではなく、授業全体を振り返るよう、机間巡視の際に支援する。</p> <p>◇今後の合意形成の際、多面的な視点から物事を見ようとする意欲が見受けられる。</p> <p style="text-align: right;">(関心・意欲・態度)</p>	

★めあて:

名前 _____

work.1 A地区の溝掃除のルールを見よう

A地区自治会会則
 ----- (中略) -----
 ◎自治会の会員は毎月第
 4土曜日、自宅前の側
 溝を掃除すること。



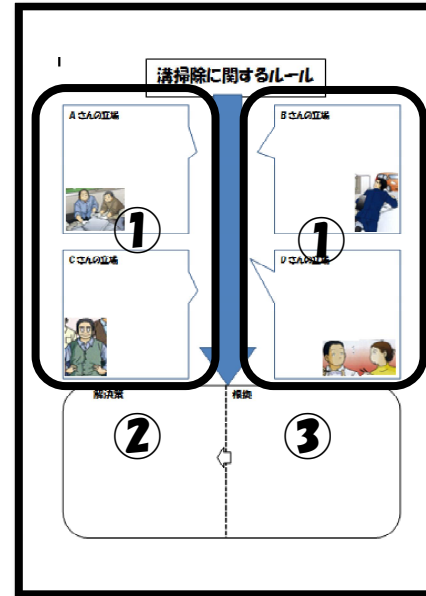
なぜ？

★予想しよう

work.2 みんなが困らないための解決策を考えよう

- ★1 A~Dさんの資料を手分けして読もう！
- ★2 各立場の思いをふせんに書きだしていこう！
- ★3 共有ワークシートを使って解決策を考えよう！⇒詳しくは右！

★共有ワークシートの使い方



1、A~Dさんの立場のふせんを、発表しながら①に貼る。

2、解決策を考えて②に書く

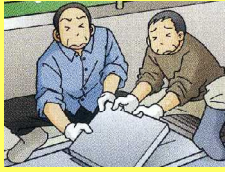
3、その解決策の根拠となるふせんを①から③に移し替える。

なるべく①にふせんが残らないように解決策を考えよう！！

work.4 感想を書こう

溝掃除に関するルール

Aさんの立場



Bさんの立場



Cさんの立場



Dさんの立場



解決策

根拠



資料（Aさんへのインタビュー結果）



この町は本当に過ごしやすいえええ街じゃ。わしも体が悪くなった兄とここに住んでもう15年になるかのう。周りの人たちもええ方たちばかりで、いつも元気に過ごしてある。

けど1つだけ問題があつてのう、月に1回の側溝の掃除、あれが腰に負担でのう。15年前はわしもまだまだ元気じゃったから、兄の分まで頑張つて掃除しとつたんじゃが、この年になるとあの重いふたを持ち上げるのが辛いんじゃ……。

時間はいつでもあるし、掃除したい気持ちはやまやまなんじゃがのう、年寄り2人にとってあの作業は重労働なんじゃ。どうにか出来んかのう……。

資料（Bさんへのインタビュー結果）



私は単身で、2年前からこの町で暮らしています。この町の方々は本当に気さくな方たちばかりで、過ごしやすい街ですね。

なので月に1回の側溝掃除には積極的に参加しようと思っているのですが、何しろ仕事が忙しくてねえ……。土日に出張が入ることも多々あって、掃除に参加できていない日が多いです。

参加できる時には精一杯頑張りますよ！力仕事でもなんでも任してください！…と想着いても、参加できていなければ意味ないんですけどね……。

資料（Cさんへのインタビュー結果）



私はこの地区の班長をしています。この地区の人たちは本当に明るい方ばかりです。月に1度の溝掃除の日には、みんなでわいわいしながら掃除をします。

しかしここ2年ぐらいは、参加出来ない方が出てきて、地区の空気が悪くなっているような…。もう一度みんなでわいわい掃除ができるようになったらな…

事前にわかったらいつでも予定は開けられますよ！

資料（Dさんへのインタビュー結果）

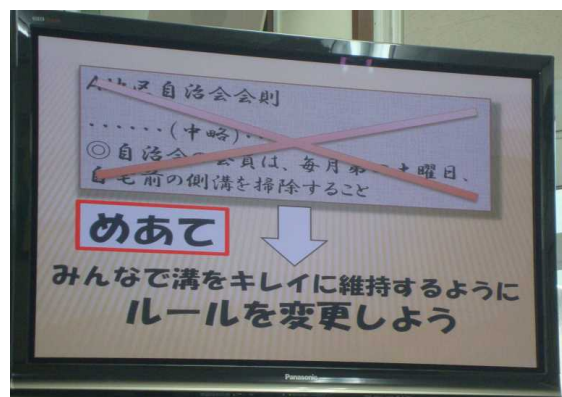
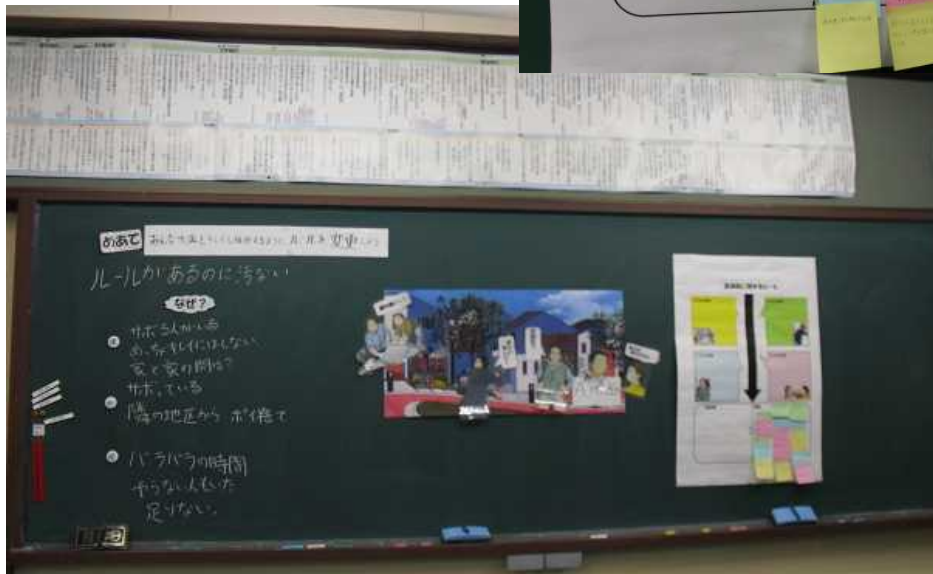
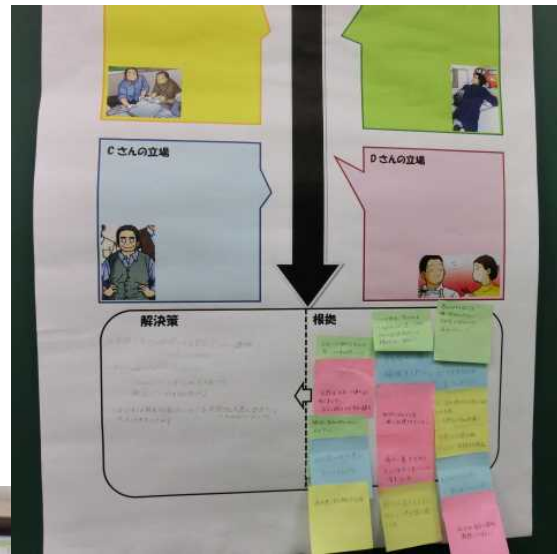


私たち夫妻には8歳と5歳になる2人の娘がいます。毎月側溝掃除には一家総出で参加しているのですが、うちは坂の一番下なので、見ず知らずのゴミがいつも溜まっています。このゴミを娘たちに処理させるのには正直少し抵抗があります。どうしてほかの人たちはしっかり自分の場所を掃除しないのでしょうか。

しっかり各家庭で自分の場所を掃除してほしいです。

旦那は土日に仕事がある時もあるが、私と娘ふたりは平日でなければいつでも参加出来ますよ。

【授業掲示物】



【授業のようす】



【研究協議会のようす】

